

「葉月みのり」栽培ごよみ

【いち早く消費者の皆さんにお届けできる米生産】

品質・収量目標

1等米比率	95%以上
整粒歩合	70%
玄米タンパク	6.0%
目標収量	540kg/10a
穂数	370本/m ²
1穂粒数	75粒
m ² 当り粒数	28,000粒
登熟歩合	88%
千粒重	22.0g

栽培ポイント

初期生育の確保

①**健苗育成**
・適期播種
・徒長防止、べんとう肥の施用

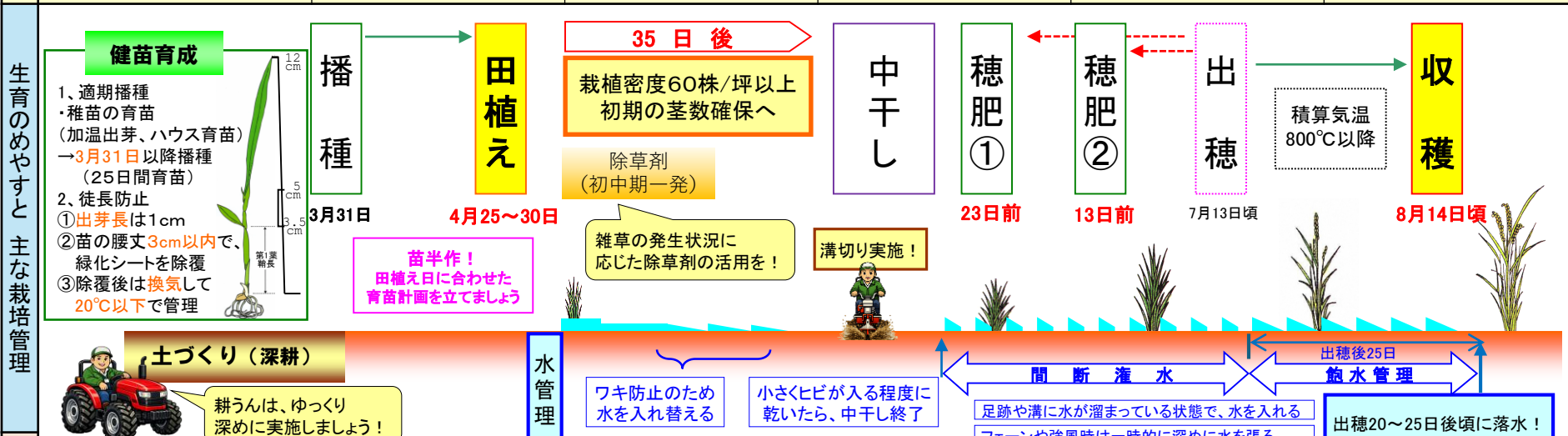
②**栽植密度60株/坪以上**
・初期に茎数を確保

③**基肥、穂肥は必ず化学窒素施用**
・初期に分げつ確保

生育のめやす

生育ステージ	月 日	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	葉数(葉)	葉色(SPAD)
有効分けつ 終止期	6月10～15日	38～42	330～370	7.8～8.2	40～42
1回目 穂肥時期	6月20～23日	48～52	440～480	9.9～10.5	36～38
2回目 穂肥時期	6月30～ 7月3日	64～70	390～430	11.5～12.0	36～38
出穂期	7月13日	78～83	370～390	13.0～13.5	36～38
成熟期	8月14～21日	—	370	—	20～22

月	3月		4月		5月		6月		7月		8月	
日	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20



土づくり(深耕)

耕うんは、ゆっくり
深めに実施しましょう!

施肥体系例

	資材名	使用量のめやす	総チツソ量/10a
育苗	ホーネンス培土1号	2.8kg/箱	0.013kg
	べんとう肥	15g/箱	0.02kg
基肥	国産化成肥料14-14-14	20～30kg/10a	3.5～4.2kg
穂肥	穂肥520号	20～25kg/10a	3.0～3.75kg

穂肥の診断とめやす

- ・散布量 : 合計チツソ量で 3.0～3.75kg/10a
- ・1回目穂肥 : 出穂23日前(幼穂長1mmの頃)に散布
めやすより生育が大きい場合は控えめにする
- ・2回目穂肥 : 出穂13日前(幼穂長2cmの頃)に散布
登熟期間の栄養確保のため、必ず実施する
(めやすより生育が大きい場合、8月の低温予想時などは量を減らす)

肥培管理